

内視鏡検査をされる方へ

内視鏡検査とは？

内視鏡検査では、レントゲン検査では見逃してしまうような消化管粘膜の初期の病的変化をとらえます。消化管の病気を早く正しく診断し治療するために、また、治療中の経過をみるために行います。

〔検査をするための注意事項〕(検査前夜 21 時より禁食)

1. 検査前の注意

- (1) 検査前夜 21 時以降は、固形物は食べないでください。
(アルコール類は絶対に飲まないでください)
- (2) 検査当日の朝は、食べたり、飲んだり一切しないでください。
(歯は磨いてもよいですが、水を飲まないようにしてください)
- (3) 飲み薬、注射で過去に発疹が出た方、身体に異常があった方は事前に申し出て下さい。
- (4) 高血圧の薬、又は心臓の薬を服用中の方は、朝必ず飲んでください。それ以外の薬は飲まないでください。(薬を飲むための水は少量飲んで結構です。)
- (5) 検査当日、車、自転車等を運転してのご来院はさけてください。

2. 検査後の注意

- (1) 「のど」の麻酔がとれるまで、食べたり、飲んだりしないでください。(1～2時間位)
- (2) 麻酔がとれた後の飲み物は「あつすぎるもの」「炭酸飲料」等は避け、また刺激の強い食事は控えて下さい。
- (3) 検査後 1 日～2 日は「のど」に多少の痛みを感じるがありますが心配ありません。うがいをたびたびして下さい。

3. 検査後の報告

- (1) 検査結果は、ご紹介元の医療機関にご郵送いたします。検査結果のご報告につきましては、ご紹介元の先生からお聞きください。
(当院に結果を聞きにご来院する必要はございません)

**※お願い：検査希望者が非常に多いため、ご都合が悪くなった場合は、できるだけ早く地域連携室へご連絡ください。
(予約日の変更等のご相談もお受け致します)。**

相模原協同病院 地域連携室
電話 042-713-1531 (直通)